

製品概要

人にやさしく省力化を推進「yss」

実用事例

- 変更点の記号がどこにあるのか、合計数と本当に一致しているかを、目視で探して数えていた作業を自動化
- 特定の作業を行う必要のある記号や指示マークを自動で発見、作業漏れを防止
- JISなど必ず必要なマークが漏れていないかを自動確認
- 旧記号から新記号に変更された際、旧記号が使用されていないかを自動検出
- 記号の個数を目視確認している業務をシステム化

記号の検知に関しては、企業により様々な記載方法になるため、案件毎に調整を行います。評価・導入を検討される場合は、運用で使用されているサンプルデータ(PDF/TIFF)を数ファイルご提供頂ければ、結果をご提示させて頂きます。

機能・特徴

- ・ データに合わせチューニングすることで検知精度を向上します。
- ・ 活字やCAD文字をサポートしており、手書きは対象外となります。
- ・ 出力フォーマットはPDF、CSVです。
- ・ コマンド処理、フォルダ監視で実行できます。
- ・ EXE提供のため、既存システムに組み込み可能です。
- ・ IMGtoDigiと組み合わせて使用することで、OCRと記号検知を実行可能です。

価格

● オープン価格 / 1 サーバライセンス

※ 初年度保守費必須、製品価格総額の 20% を頂きます。

※ 年間使用権ライセンスでの提供もしております。

対応 OS

Windows 11 Pro 64 bit/Pro for Workstation
Windows Server 2019/2022/2025

※ 記載の無い OS/ 環境の対応状況は当社 HP からお問い合わせください。

お問い合わせ

yss 株式会社 ワイ・エス・エス

※ 本広告に記載されている会社名・商品名・ロゴ・アイコン等は、各社様の商標及び登録商標である場合があります。

〒210-0007

神奈川県川崎市川崎区駅前本町 3-1 NMF 川崎東口ビル 8F

TEL : 044-211-9332

FAX : 044-211-9331

E-mail : eigo@iothe.co.jp

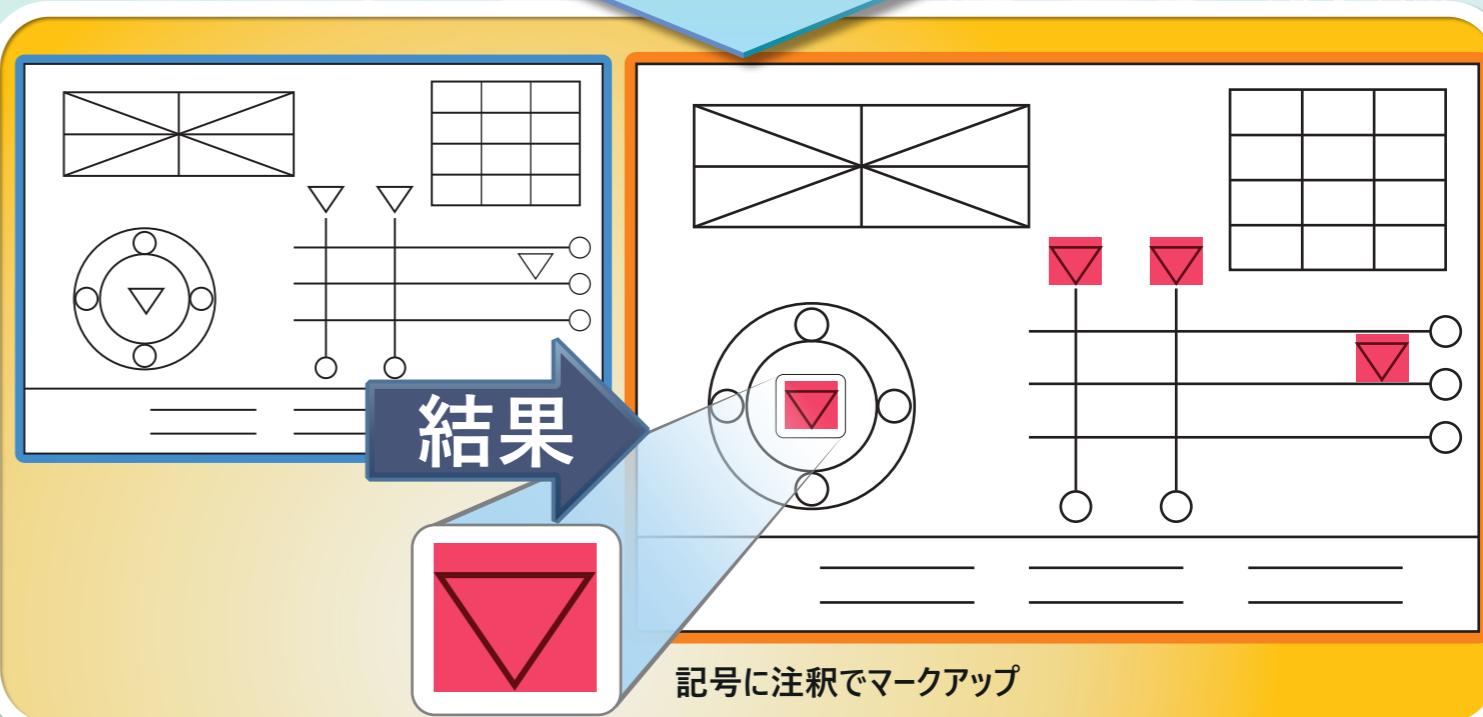
URL : <https://www.iothe.co.jp/>

記号検出マーカー

図面記号の確認作業の効率化



記号検出マーカー 実行



【効率化のご提供】 目視確認からシステム検知

記号検出マーカーの概要

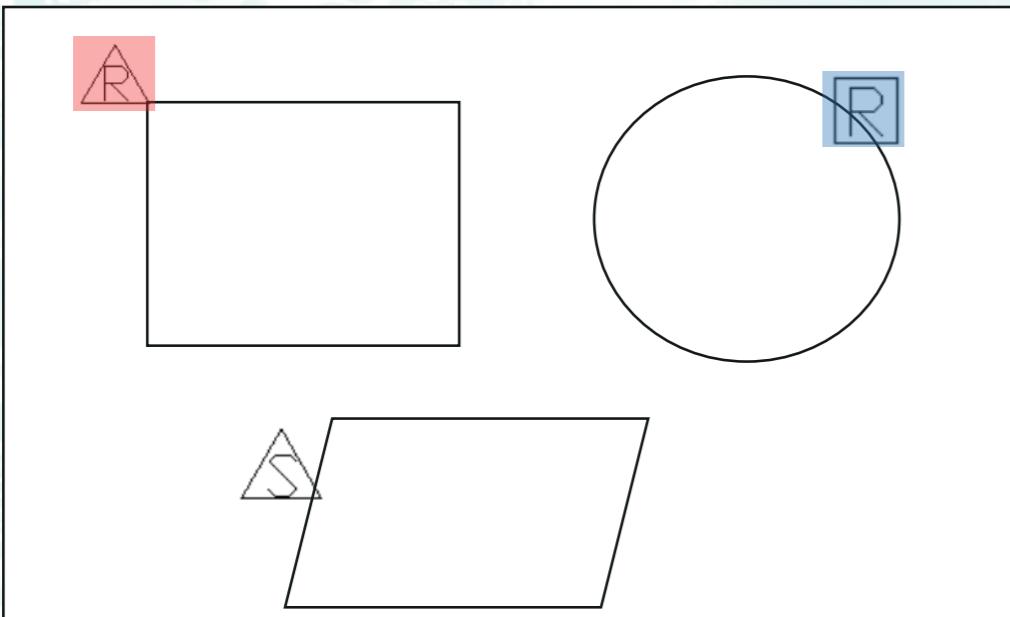
- 寸法線/引出線/罫線/図形などと接合しても、対象記号を検出します。
- 長尺図面でも処理が可能です。
- 種類毎に色を分けることが出来ますので、個数の確認が容易になります。
- Excel/CSVなどのリスト出力で読み合わせ工数の削減が可能です。(座標/個数)

処理イメージ

確認したい記号を認識できるようにシステム登録



処理を実行するとPDF画面に注釈でマーキング



記号により色を変更することも可能

【フォルダ監視例】

Windows Server
Work Station



○○○部



×××部



△△△部



部単位で行ったり、担当者毎にフォルダを作成し実行することができます。

【カスタマイズ例】

Webアプリで各自が自由に実行できます。
ネットワーク設定で社外からでも処理ができる
ようになり、オフィス外でも業務が可能に。